

# 津波研修会

三重県では、平成14年4月24日に津波による甚大な被害が予想されることから、三重県南部の志摩半島から熊野灘沿岸地域を中心に、18市町村が東海地震の地震防災対策強化地域に指定されました。

また、東南海・南海地震においても、地震防災対策推進地域に指定されようとしています。

このような中、太平洋沿岸の熊野灘と英虞湾に面した浜島町では、外海と内海からの甚大な津波被害を受ける可能性のある地域です。

そのため、地域住民の津波に対する意識や理解を深め、防災意識を高めることを目的に下記の事業を開催します。

開催日時 平成15年11月29日（土）

集合場所 近鉄賢島駅

集合時間 13:00

主催 浜島町、東海・東南海・南海地震津波研究会、三重県

第1部 「地域特性を理解し、地域の実情にあった避難計画を作成するために」

場 所：浜島生涯学習センター大研修室

時 間：15:00～17:00頃迄

内 容：住民代表及び近隣の町防災担当者と津波研究会メンバーとの意見交換会

※ 第1部に先だち、津波研究会メンバーを対象に、海上から浜島町の全容視察を実施します。（賢島棧橋から英虞湾を約1時間程度船で遊覧）

第2部 講演会

演 題：「東南海・南海地震について」（仮称）

講 師：京都大学防災研究所巨大災害研究センター長 河田恵昭教授

場 所：B&G浜島海洋センター

時 間：18:30～20:00頃迄

対 象：浜島町住民